【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公開番号】特開2006-60744(P2006-60744A)
【公開日】平成18年3月2日(2006.3.2)
【年通号数】公開・登録公報2006-009
【出願番号】特願2004-243352(P2004-243352)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　9/07　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/217　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/335　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　9/64　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　9/07　C
Ｈ０４Ｎ　9/07　A
Ｈ０４Ｎ　5/217
Ｈ０４Ｎ　5/232　Z
Ｈ０４Ｎ　5/335　P
Ｈ０４Ｎ　9/64　E

【手続補正書】
【提出日】平成19年7月19日(2007.7.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
固体撮像素子の出力画素信号を入力され、注目画素に対する周辺画素の差分値が閾値以内である周辺画素値と注目画素値の加算平均値又は重み付け加算平均値を演算することによりノイズを抑圧した信号を出力するノイズリダクション装置であって、
前記注目画素値又は前記注目画素値を含む周辺画素値の平均値に応じて前記閾値を変更する手段を備える、
ことを特徴とするノイズリダクション装置。
【請求項２】
各画素に対応して、色フィルタが配置された固体撮像素子の出力画素信号を入力され、注目画素に対する周辺画素の差分値が閾値以内である周辺画素値と注目画素値の加算平均値又は重み付け加算平均値を演算することによりノイズを抑圧した信号を出力するノイズリダクション装置であって、
前記注目画素値又は前記注目画素値を含む周辺画素値の平均値に応じて前記閾値を前記色フィルタの色別に変更する手段を備える、
ことを特徴とするノイズリダクション装置。
【請求項３】
各画素に対応して、色フィルタが配置された固体撮像素子の出力画素信号を入力され、注目画素に対する周辺画素の差分値が閾値以内である周辺画素値と注目画素値の加算平均値又は重み付け加算平均値を演算することによりノイズを抑圧した信号を出力するノイズリダクション装置であって、

前記注目画素値又は前記注目画素値を含む周辺画素値のうち、前記色フィルタの同じ色に対応する値の平均値に応じて前記閾値を前記色フィルタの色別に変更する手段を備える、
ことを特徴とするノイズリダクション装置。
【請求項４】
前記注目画素の色差信号又は前記注目画素値を含む周辺画素の色差信号の平均値に応じて前記閾値を前記色フィルタの色別に変更する手段を備える、
ことを特徴とする請求項２又は３記載のノイズリダクション装置。
【請求項５】
前記注目画素値又は前記注目画素値を含む周辺画素値の色差信号が、
正方向に大きいときは前記閾値を大きくし、
負方向に大きいときは小さく設定する、
手段を備える、
ことを特徴とする請求項４記載のノイズリダクション装置。